Ａ　伝票算の教育効用

① 新しい　目標めざす　伝票算　左手動きに　活気漂う
② 人間の　感覚育む　伝票算　両手動作　能力育つ
③ 桁違い　加算計算　伝票算　位を知りて　楽しい学習
④ 左手で　めくりし問題　伝票算　右手の計算　頭脳の働き
⑤ 伝票を　めくりながらの　計算は　左右の指の　コンビネーション
⑥ 競い合う　ゲーム感覚　伝票算　両手を使い　頭脳生き生き
⑦ みぎひだり　指の動きで　珠を追う　頭脳も動く　伝票計算
⑧ 暗算の　イメージ使う　伝票算　右手の動作　脳が働き
⑨ 自己ペース　計算できる　伝票算　左手めくり　反復練習
⑩ 指先の　器用さ育つ　伝票算　計算技能　　脳の回転
⑪ 思考力　　育つ学習　伝票算　問題見つけ　速く計算
⑫ 鍛錬で　伸びる能力　競い合う　伝票めくり　はやく正確
⑬ 日商の　見取り補(おぎな)う　伝票算　位違いの　　計算力を
⑭ フラッシュと　共通しての　伝票算　珠イメージ　計算 速く
⑮ 自己の指　問題見つけ　計算を　人格形成　　育つ伝票
⑯ 目標を　めざして励む　伝票算　1級クリア　段位もめざす
⑰ 左手で　めくる伝票　　右 計算　競い合って　処理能力
⑱ 計算の　正確性を　重視する　満点めざす　伝票検定
⑲ 伝票の　上達めざす　方策は　左右の指の　同時の動き
⑳ 伝票の　計算たすく　教具を　利用活用　　合格目指す
㉑ 伝票算　先生ひとこと　盛り上がる　生徒の動き　活発になり
㉒ 左手で　めくり伝票　珠の友　個性豊かな　指裁きの花

Ｂ　伝票暗算の教育効用

① 左手で　めくりながらの イメージで　養う能力　伝票計算
② あんざんの　けた数増やす 伝暗算 頭に浮かべ　珠の拡がり
③ 今日もまた　授業の隙間　　伝暗を　喜ぶ生徒　　意欲満々
④ 両手の　連携とりし　伝暗算　　次の動作の　予測を立てて
⑤ 将来に　役立て活かす　　伝暗算　左右の指で　脳の拡がり
⑥ 珠浮かべ　知能開発　　指と脳　　理想の教材　　伝票暗算

Ｂ　伝票暗算の教育効用

⑦　伝票で　大きく伸ばす　暗算力　話題沸騰　脳力開発
⑧　如何にして　はやく問題　見つけるか　考え練習　伝票暗算
⑨　暗算の　桁幅(けたはば)拡げ　伝票算　目標高め　アスリート達
⑩　限界を　払拭しての　アスリート　めくる伝票　脳の回転
⑪　楽しんで　ゲーム感覚　伝暗算　競い合っての　珠算教室
⑫　見つけ出し　計算しての　伝暗算　人間力の　育成教具

Ｃ　教室運営の伝票算

①　日商の　種目はずれし　伝票算　近畿各地で　再び舞いし
②　コロナ禍で　声を控えて　珠学習　集中しての　伝票計算
③　四級に　進級しての　伝票算　左の指に　喜び感じ
④　出席の　少ない生の　対応に　伝票検定　目標に定め
⑤　五級から　伝暗入れて　暗算日　意欲高まり　教室熱気
⑥　目標を　持って練習　伝票算　親の協力　ネット授業
⑦　伝票算　導入しての　珠算塾　変化喜ぶ　生徒の笑顔
⑧　教室の　活気が生る　伝票算　生徒目標　新たに増えし
⑨　伝票の　指導教室　プレートを　教室掲示　信頼得たり
⑩　伝票算　検定指導　珠算塾　年々伸びる　在籍生徒
⑪　伝暗の　頑張り示す　パスポート　思い出残る　珠の足跡
⑫　教室の　在籍生徒　確保する　目標めざす　伝票検定
⑬　検定の　見取り補う　伝票算　位違いの　能力得る
⑭　楽しみと　週一日の　伝票算　喜び生徒　指導に意欲
⑮　伝票を　導入しての　珠算塾　生徒在籍　長期にわたり
⑯　十段の　目標得たり　優等生　更に目指して　アスリート試験
⑰　帳票や　伝票類の　計算は　江戸時代からの　伝統技能
⑱　ＩＴの　会計ソフト　時代でも　教育要素　求む伝票
⑲　伝票を　めくりながらの　暗算と　フラッシュ暗　受けるマスコミ
⑳　一種目　目標しぼる　伝票算　中高生に　合格求め
㉑　普及する　会計ソフト　無伝票　失いつつある　人間能力
㉒　矯正の　施設で実施　伝票算　社会復帰へ　新たな目標

伝票算の教育効用－１

③

新しい
目標めざす
伝票算
左手動き
活気漂う

そろばん学習は、左手でそろばんを押さえ、右手で計算します。左手は押さえるだけで、動かすことはありませんが、珠算５級程度の計算ができるようになると、右手を使って、伝票計算するようになります。

伝票算は伝票算検定3級をめざして練習に励んでください。

そろばんを左肘で押さえ、左手で伝票をめくり、右手でそろばん盤面で計算します。左右の手、腕も動き、心身とも活発になります。左手で伝票(問題)を 正確にめくって 速く計算する事ができます。

伝票算の教育効用－２

人間の
感覚育む
伝票算
両手の動作
能力育つ

人間の五感のうち、視覚・触覚・聴覚は人間には重要な要素です。

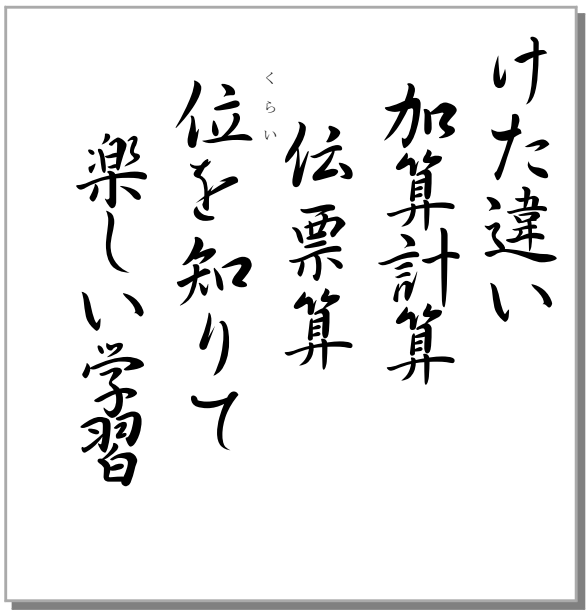
左手で伝票をめくり(触覚・聴覚)、その問題を見て(視覚)、右手でそろばん珠を弾いて計算する。

また、弾く珠を聞いて(聴覚)計算することもあり、どの行為も大脳が働いての作業です。

伝票算を繰り返して計算すると、左手による伝票のめくり動作とともに右手による計算力も上達し、脳力も高まります。

伝票算の教育効用－３

④



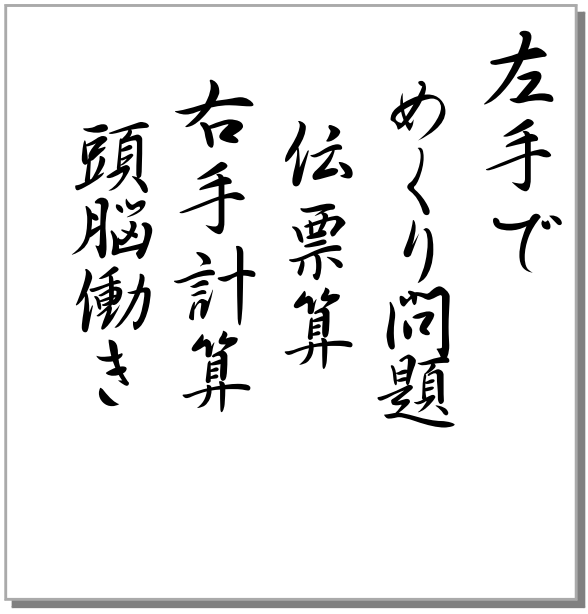
教室で学習している見取算は、全てのけた数が揃いの計算問題であり、位違いの計算はありません。

そのために位を理解することができません。

伝票算は桁違いの問題であり、位を理解し、計算をします。

生徒のみなさんは、伝票算で繰り返し練習で、理解度を高め計算能力を養ってください。

伝票算の教育効用－４



自己の左手で伝票をめくって問題を求め、右手で問題の数字を変換して盤面で計算します。当然、盤面での計算は右手で計算しますが、同時に頭脳が働いて正しい答を出し、右手で答を書きます。

伝票計算は、速く、正しく計算するために、両手と共に大脳を刺激して計算します。

繰り返しの反復練習により、計算能力が育成され、大脳の働きもいっそう 高まります。

伝票算の教育効用－５

⑤

伝票を
めくりながらの
計算は
左右の指の
コンビネーション

伝票算での計算は左手の手首でそろばんを押さえ、左指で伝票をめくり、それに合わせて、右指で盤面の珠を動かして計算し、その答えを書き込みます。

同時に左指は次の計算問題が表されるように伝票めくりの準備をします。このように、左右の手・指の連携の動きが行われます。まさしく、左右の手・指のコンビネーションが大切です。伝票計算は自然と、物事を正しく速くする処理能力が養われます。

伝票算の教育効用－６

競い合う
ゲーム感覚
伝票算
両手を使い
頭脳生き生き

そろばん学習は問題集やプリント等を使用しての練習です。
左手はそろばんを押さえる程度で、動かすことも少ないですが、伝票算は両手を自由に使って、自分で伝票をめくって問題を求め、計算します。生徒の皆さんは、伝票をゲーム感覚で楽しんで、友達と競いながら計算することができます。また、伝票をめくりながら、前頁までの問題を頭にイメージしながら計算できるようになります。自然と計算しながら、頭脳も活性します。

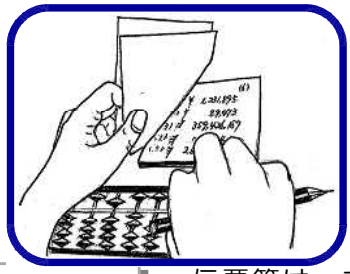
伝票算の教育効用－７

みぎひだり
指の動きで
珠を追う
頭脳も動く
伝票計算

伝票算・伝票暗算とも、両手を使って計算します。同時に左手でめくった伝票の問題の数字をそろばん珠に変換して計算します。
当然、左・右の指と共に、頭脳が働いて計算します。

伝票計算は、両手の指と脳が瞬時に働いて正しい答を計算します。

伝票での計算を繰り返すことにより、素晴らしい計算能力とともに頭脳の働きも活発になります。



伝票算の教育効用－８

暗算の
イメージ使う
伝票算
右手の動作
脳が働き

伝票算は、左手で伝票をめくりながら頭脳で問題の数字をそろばん珠に変換して、右手を動かして計算をします。すなわち、左手、脳、右手が同時に働き活性します。計算に慣れば、迅速性を養うため、脳にイメージしながら、次ページの問題を加算するため、珠のイメージを確かめて計算するので、暗算力が高まります。
また、見取暗算・読上暗算と同様に繰り返し練習により、右手を動かさないで計算することができるようになります。伝票算は暗算力を養うには最高の教材と言えます。

伝票算の教育効用－９

⑦

自己ペース
計算できる
伝票算
左手めくり
反復練習

伝票での計算は自分のペースで計算できます。フラッシュ暗算と異なる大きな相違点です。

自分の左手で伝票をめくりながら問題を求めて計算するので、伝票での計算力を高めるには、まず、伝票のめくりを速くすることが必要です。すなわち、左手での伝票を速く正確にめくる練習が必要です。そろばん計算と同様に繰り返しの反復練習により、左手の親指と人差し指の動きが速くなり、伝票計算のスピードが増します。

伝票算の教育効用－１０

指先の
器用さ育つ
伝票算
計算技能
脳の回転

伝票算は、左手の小指と薬指で支え、親指・人差し指・中指を使って、伝票をめくって問題を見つけて計算します。伝票の1枚、1枚を正しく速くめくりながら、右手の親指・人差し指でそろばん盤面で計算します。

左右の指の動きの敏捷さが必要です。伝票算の繰り返し学習により、左右の指の動きもスムーズになり、計算能力とともに、指先の器用さが養われます。同時に大脳の活性化につながります。

伝票算の教育効用－11

⑧

思考力
育つ学習
伝票算
問題見つけ
速く計算

伝票算は、左手で伝票を瞬時にめくり、右手で瞬時に計算する教材です。

いかにして、速く、正確に問題を見つけ、速く正確に計算できるかを考えながらの計算です。

常に、思考力をもって、集中力と計算力・処理能力等を養成します。

繰り返し学習により、右手の計算は珠イメージで行い大脳の活性となります。

昔からの珠算教育の教材として人間教育の育成にも大切なものです。

伝票算の教育効用－12

鍛錬で
伸びる能力
競い合う
伝票めくり
はやく正確

伝票算の計算は左指の親指・人さと指で伝票を「めくる動作」が重要です。さらに中指の動作も大切です。

速く、正しく計算するには、左指で伝票を速く、正確にめくって各頁の問題を確認することです。

そのためには、伝票をめくる練習も、訓練も必要です。

伝票をめくる左手と、計算・答記入の右手との競い合いです。

正確に迅速に伝票をめくる訓練も大切なことで、計算能力とともに繰り返しの反復練習が重要なことです。

伝票算の教育効用－１３

⑨

日商の
見取り補う
伝票算
位違いの
計算力を

日商、日珠連の珠算検定の見取算問題は全て けた数が同じの問題の加減算です。現実には位違いの計算ができる能力が必要と考えられます。そこで各教室では読上算で位違いの問題の練習をしなければなりません。

伝票算検定はその位違いの計算問題であり、日商・日珠連の検定の不足分を補っています。

生徒の皆さんには、伝票算で「小さなけた数」の計算から「大きなけた数」の計算が同時に計算する能力を習得してください。

伝票算の教育効用－14

フラッシュと
共通しての
伝票算
珠（たま）イメージ
計算速く

伝票算はフラッシュ暗算と同様に、暗算力を養成するには適しています。伝票算の計算では迅速性を高めて左手で伝票算をめくりながら、同時に右手で盤面の珠で計算します。伝票の数字を「珠のイメージ」に変換しめくりながら計算するため、自然と暗算力を高めることができます。迅速性と正確性を高めれば高めるほど、その効果を高めます。伝票暗算はフラッシュ暗算より良い点は、伝票を「自己ペース」でめくって暗算力を高めることができることです。

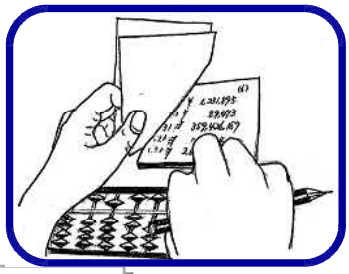
伝票算の教育効用－15

⑩

自己の指
問題見つけ
計算を
人格形成
育つ伝票

伝票算での計算は、自分の指で伝票をめくって正確に問題を見つけ、盤面または珠イメージで正確に速く計算して、答を求めるという一連の行動です。

その連続した行動の中で積極性を発揮し、視力・触覚等でもって暗算力・思考力・判断力などが働き、人格形成に必要な要素も自然と養われます。珠算教育での伝票算の大切さを再認識する要素があります。



伝票算の教育効用－16

目標を
めざして励む
伝票算
一級クリア
段位も目指す

伝票算検定試験は3級から1級までの級位と準初段から十段までの段位があります。努力目標を設定しやすいように、16段階があります。

生徒の皆さんが、伝票を取り組みますと まず、3級に合格し、2級、1級の合格を目指します。1級合格の喜びを体得して さらに、段位へと目指します。

段位の問題は、1級と同程度の問題を制限時間が50%に短縮され、その得点により、準初段から十段までが認定されます。1級合格者に段位を目指しやすく設定されています。

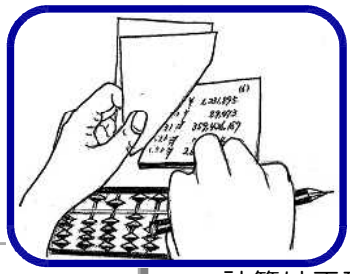
伝票算の教育効用－17

⑪

左手で
めくる伝票
右手計算
競い合っての
処理能力

伝票算は左手で伝票をめくって問題を求め、問題の数字を珠イメージに変換しながら、盤面で右手を使って計算し、答を記録します。
その計算も繰り返し、繰り返しの反復練習により、正確に速く計算する能力とともに、物事を正しく速く処理する能力につながります。

伝票算は左右両手を使って正確に速く計算し、的確に処理する能力を育成します。処理能力を伸ばす過程に於いて、集中力や、また継続して反復練習を行うことにより忍耐力なども養われます。



伝票算の教育効用－18

計算の
正確性を
重視する
満点めざす
伝票検定

計算は正確性が最も重要です。
伝票算検定、伝票暗算検定とも満点をめざして試験を実施しています。
すなわち、一算も誤算なく計算する能力を求めています。

合格者には、「○級・満点合格証書」を授与しています。
伝票算１級から３級までの受験生は２００点満点をめざして練習に励みます。また伝暗算は１級から５級まで２００点満点をめざします。

伝票算１級合格者は段位に進み、制限時間を短縮して迅速性と共に正確性を求めて実施しています。

伝票算の教育効用－19

伝票の
上達めざす
方策は
左右の指の
同時の動き

伝票算は左手で問題をめくり、右手で盤面で計算します。

左手の親指・人差し指で伝票をめくって問題を確かめ、右手で盤面の珠を弾いて計算します。

その計算を繰り返し、反復練習すると、自然と左手の動きと、右手の動きが同時に行えるようになります。正しく速く計算するには、左右同時に動かすことを意識して練習すると伝票算での計算能力が高まります。

高段者は左手は左側へ、右手は右側へと同時に動かして計算します。

伝票算の教育効用－20

伝票の
計算助ける
教具を
利用活用
合格目指す

伝票算の計算は、伝票を左手でコントロールしながらめくって問題を見つけて計算しますが、左手の支えが不安定であると、計算中、伝票そのものが動いてしまい、計算しずらいことがあります。そのために、文鎮や伝票ホルダー(伝票メイト)などの教具を活用します。

伝票を教具で安定させて、左手で伝票をめくり、問題を確かめて、右手で盤面にで計算するようにします。

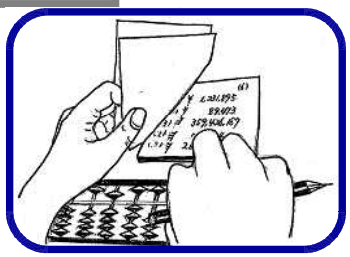
伝票算検定に際し、この教具を利用して受験し、合格をめざします。

伝票算の教育効用－21

⑬

伝票算
先生ひとこと
盛り上がる
生徒の動き
活発になり

珠算教室では、読み上げ算から始め、「かけ算・わり算・みとり算」と、次に「暗算種目」の学習する流れが一般的です。そこで、途中に、「伝票を用意して！」と先生の声に、生徒達は喜び、直ちに伝票算の用意をします。生徒達にとって伝票算は最も人気のある種目であり、両手を動かして計算する伝票に興味を持っています。　当然、生徒の学習意欲も高まり、好成績をあげることにつながります。



伝票算の教育効用－22

左手で
めくり伝票
珠の友
個性豊かな
指裁き(ゆびさば)の華

伝票のめくり方は、「左手の親指と人差し指でつまみ、めくった伝票を人差し指と中指にはさむ」が基本です。また速くめくるために、親指で人差し指と中指の間に差し込む方法。また、人さと指と中指で伝票をつまみ、親指で枚数を確認する方法。親指と中指で10枚分の伝票をつかんで1枚ずつ流すようにしてめくる方法など、伝票のめくり方は様々な方法があります。高段者は少しでも速くめくる方法を見つけ出し、繰り返し訓練して計算の迅速性に努めている。素晴らしい伝票の指裁きです。

伝票教育暗算の効用－１

⑭

左手で
めくりながらの
イメージで
養う能力
伝票暗算

伝票を暗算で計算するには、両手を使い、左手で伝票をめくって問題を確認し、頭脳にそろばん珠に変換して右手でイメージ計算し、答えを書きます。
さらに、左手は次の計算問題が表されるように準備します。
このように、左右の手・指との動きにそって頭脳が活性されます。
左右の手と頭脳を使って珠イメージで計算し、正しく速く計算できる暗算能力が養われます。

伝票暗算の教育効用－２

あんざんの
けた数増やす
伝暗算
頭に浮かべ
珠の拡がり

伝票暗算は、通常、見取暗算のように分割計算が できないので、全ての問題を一括して計算します。
そのために暗算イメージするけた数を増やさなければなりません。
最初は3～4けたのけた数が浮かばなくても、繰り返し練習をすれば、誰でも4桁までのけた数をイメージして計算できるようになります。
繰り返しの学習は、頭脳の活性につながり、脳が生き生きしてきます。

伝票暗算の教育効用－3

⑮

今日もまた
授業の隙間（すきま）
伝暗（でんあん）を
喜ぶ生徒
意欲満々

伝票暗算は５分ほどの短時間で学習が可能であり、乗算・除算・見取算の学習による平常授業の合間や隙間を利用して伝票暗算の学習をすることができます。生徒達は気分一新して、伝票にも接することでしょう。

そろばん学習から暗算種目に興味をもち、喜んで学習意欲をもって伝票暗算に挑戦することになります。伝票暗算の学習も、わずかな時間でも毎日、続けることによってその効果を大きくあげることでしょう。

伝票暗算の教育効用－4

両手の
連携とりし
伝暗算
次の動作の
予測を立てて

伝票算は左手で伝票をめくりながら、右手で盤面の珠で計算します。すなわち、伝票の各ページの問題を確かめながら計算し、右手で計算した答を書きます。さらに左手で次の問題のページを確認する準備をします。常に速く、正しく計算するために、両手での連携をとりながら、計算します。

生徒には、計算力と共に、集中力と共に物事を処理する能力が自然と養われます。伝票算には生徒に重要な教育的要素が多々あります。

伝票暗算の教育効用－５

⑯

将来に
役立て活かす
伝暗算
左右の指で
脳の拡がり

伝票暗算は左手で伝票をめくり、問題の数字を珠のイメージに変換して、その珠イメージを右手で計算して答を得ます。その計算を繰り返して学習すると、しっかりと定着し 珠イメージを頭脳で計算できるようになります。伝暗は伝票をめくりながら計算するので珠イメージを定着するのに適しています。
見暗算・読暗算など同様に「珠イメージ」がしっかりと定着すると右指を動かさずに、暗算ができるようになります。

伝票暗算の教育効用－６

珠浮かべ
知能開発
指と脳
理想の教具
伝票暗算

伝票暗算は、自分の手で伝票をめくって問題を求め、問題の数字を脳に珠イメージに変換して、次頁の伝票問題を珠イメージで加算して
１０頁ほどの問題を計算し、右手でその答を記録します。
両手と頭脳を使って計算します。
珠を浮かべて計算する珠算式暗算は右脳の力をつけ、大脳の働きを活発にさせます。
すなわち、珠イメージで計算する伝票暗算は大脳の働きが活発になり珠算教育の理想の教材です。

伝票暗算の教育効用－７

⑰

伝票で
大きく伸ばす
暗算力
話題沸騰
脳力開発

伝票での暗算計算は、その頁の問題を頭に珠イメージを保ちながら、次頁の問題を加算して計算します。次頁をめくりながら、その問題を加算するので、頭に珠イメージをキープしなければならず、自然と暗算力が養成されます。

すなわち、伝票暗算は頭脳に珠イメージを定着させながら計算するので、脳力を鍛え、頭脳の優秀な人材を育成することにつながります。

ある大脳生理学者は、珠イメージで計算する暗算は「脳力」をきたえる優れたものであると指摘されています。

伝票暗算の教育効用－８

如何にして
はやく問題
見つけるか
考え練習
伝票暗算

伝票暗算は、伝票をめくって瞬時に問題を見つけ、瞬時に計算する教材です。

速く、正確に問題を見つけ、速く正確に 珠イメージ計算できるかを考えながらの 計算です。

自然に思考力・集中力・暗算力等を育成させます。

繰り返し学習により、物事を速く正しく処理する能力が養われます。

また小中学生にとって各教科の学習にも大きく影響することでしょう。

伝票暗算の教育効用－9

⑱

暗算の
けた幅拡げ
伝票算
目標高め
アスリート達

伝票十段の合格者を対象としての「伝票アスリート認定」が伝票算検定と並行して実施しています。段位問題３分間での得点により「伝票錬士」「伝票準教士」「伝票教士」「伝票準範士」「伝票範士」と５つの敬称を認定されます。
９桁の加算問題を下３桁・中３桁・上３桁で分割したり、また計算題数を増やすために下３桁、上６桁で計算したり、さらに９桁を１度に計算するためには暗算の桁幅を拡げる練習が必要です。アスリートにとっては伝票のめくりの速度と共にイメージ暗算の桁幅を拡げることが必要なことです。

伝票暗算の教育効用－10

限界を
払拭しての
アスリート
めくる伝票
脳の回転

伝票算検定の十段位合格者がめざす伝票アスリートは、段位問題を短時間で、凄い速さで計算します。
勿論 計算は珠イメージの暗算での計算で、頭の中は見えませんが、
伝票をめくる、左親指と人差し指の回転の速さは、凄い迅速性に富んでいます。私達が観る伝票のめくりの指の回転以上に、頭脳の動きの速さが感じられます。
アスリート達は、自己の限界を常に払拭して、鍛錬している姿に感動します。

伝票暗算の教育効用－１１

楽しんで
ゲーム感覚
伝暗算
競い合っての
珠算教室

生徒は、伝票をゲーム用具のように扱って、そろばんで計算したり、また、暗算イメージで計算します。プリントでの学習と異なって、自分で問題を見つけて、確かめて計算することに興味を持つようです。

生徒は両手を使い、友人と競い合いながらの授業を喜びます。

生徒にとっては競技感覚で楽しんで計算能力・暗算能力を育成する事ができます。

伝票暗算の教育効用－12

見つけ出し
計算しての
伝暗算
人間力の
育成教具

伝票暗算は自分の手で伝票をめくりながら問題を見つけ、瞬時に頭で数字を珠イメージに変換して正確に計算。さらに自分の手で数字に変換して答案用紙に答を書くという教材です。

速く正確に問題を見つけ、速く正確に 珠イメージで計算するので、
自然に行動力・集中力・思考力・暗算力等を育成し人間力を高めます。

繰り返し学習により物事を正しく、迅速に処理する能力を養います。

伝票算と教室運営－１

⑳

日商の
種目はずれし
伝票算
近畿各地で
再び舞いし

２０２２年度から日商の珠算検定から伝票算種目が削除された。その後、商品と共に発行される伝票・帳票類の計算処理の能力を育成するために近団連伝票算委員会が主催して２０１０年度から伝票算検定試験を実施することになりました。伝票算の必要性を願う近畿各地の会員からの要望で第１回検定は９８８名が受験。年三回実施、年々受験者数が上昇し２０２２年度の第３９回検定までで受検者総数が８万人を超え、年々伝票算検定の評価が高まっています。

伝票算と教室運営－２

コロナ禍で
声を控えて
珠（たま）学習
集中しての
伝票計算

新型コロナやインフルエンザーなどの流行で、マスクを着用しながらの珠算教室での指導が行われます。
生徒間の飛沫等を避けるために、教室での会話は極力、控えさせながらの珠算授業となります。
教室では、読上算の代わりに、各生徒の能力に応じた伝票問題で練習に励むように指導します。
どの生徒にも目標点をめざして、伝票練習に努め、目標達成の喜びを経験できる環境を設定しています。

伝票算と教室運営－３

㉑

四級に
進級しての
伝票算
左の指に
喜びが感じ

教室により、５級や４級の珠算の基本を習得した生徒に、伝票算を導入しています。初めて伝票に接する生徒にとって、自分の左手で伝票をめくって問題を見い出して、右手でそろばんで計算することに興味を持ちます。　計算中、そろばんが動かないように、左の肘でそろばんを押さえ、左指で伝票のページをめくり、問題を見つけて、右手での計算する指導をします。両手を使っての計算は生徒に 計算の喜びを与えます。

伝票算と教室運営－４

出席の
少ない生徒の
対応に
伝票検定
目標定め

最近の子どもたちの習い事が多様化され、そろばんを習っている生徒にも2つや3つの習い事をしています。当然、そろばん教室への出席日数も限られていて、珠算の上達にも影響します。

教室としても 珠算教育に励んでいる生徒には、その頑張りとして検定合格の喜びを体得させたいものです。出席日数の少なく、日商の珠算検定に達しない生徒には、まず、伝票算検定を目指すように指導し合格の喜びを体得させます。

伝票算と教室運営－５

㉒

五級から
伝暗入れて
暗算日
意欲高まり
教室熱気

珠算教室は珠算と共に暗算の指導に努めます。一般に週３日制では珠算種目に２日、暗算種目に１日を主に指導されていると思います。
暗算指導として読上暗算・見暗算・乗暗算・除暗算・フラッシュ暗算とともに伝票暗算も導入し、生徒の暗算力を伸ばすことが必要です。

伝票暗算を導入する時期は一般に暗算検定５級進級の時期が適していると思われます。見取暗算の分割計算を避けるためにも伝暗の導入は暗算力を伸ばすことにつながります。また、暗算種目を増やすことによって生徒の学習意欲も高まります。

伝票算と教室運営－６

目標を
持って練習
伝票算
親も協力
ネット学習

コロナやインフルエンザーなどの感染防止で教室が開けず、オンライン形式で、学習する必要もあります。オンライン授業では、生徒の進度にそった教材を準備して、指導者からの適切な説明で各家庭での学習です。

教材の一つとして伝票算は適切であり、ご家庭の保護者の協力を得て計算時間を計っていただいたりして、保護者の伝票計算の理解を深めていただくことができます。保護者へも珠算指導方法や指導方針などを語ることで珠算振興につながります。

伝票算と教室運営－７

㉓

伝票算
導入しての
珠算塾
変化喜ぶ
生徒の笑顔

日商珠算検定は１９４４年から実施され、乗算・除算・見暗・見取と伝票算の種目でしたが、２００２年から伝票算が削減されました。

その後、伝票算の必要性が叫ばれ２０１０年から伝票算独自の検定が近団連が主催して実施されました。伝票算の学習を始めた教室の生徒はプリントや問題集での授業から伝票を取り入れることによって、両手を使い、自分の手で問題の伝票をめくって計算することに興味を持ち、当然 教室には活気のある授業が行われています。

伝票算と教室運営－８

教室の
活気が生（う）まる
伝票算
生徒の目標
新たに増えし

授業日数の関係で月一、二回 伝票算を導入しただけでも教室の雰囲気が変わったと語られる先生が多い。プリントだけの単調な授業(練習)から、各生徒が自分の左手で伝票をめくりながらの練習は教室に大きな変化が生じ 教室の雰囲気が活気ずく。

珠算検定や暗算検定の合格を目指す生徒がさらに伝票算検定を新たな目標として練習することにより合格の喜びを体得します。生徒には選択肢も増えることにより、珠算学習期間も長くなることにつながります。

伝票算と教室運営－９

㉔

伝票の
指導教室
プレートを
教室掲示
信頼得たし

伝票算教育を振興するために近畿珠算団体連合会では、「伝票算検定受験教室」という看板プレートを発行し、伝票算検定を受験する正会員の教室に配布しています。

各教室では、教室に掲示して伝票算指導にあたり、生徒・保護者からの信頼に努めています。

日本伝票検定委員会では、府県別に「伝票検定受験教室」として、ネットに掲載。一般の方や保護者からの信頼を得るように努めています。

伝票算と教室運営－10

伝票算
検定指導
珠算塾
年々伸びる
在籍生徒

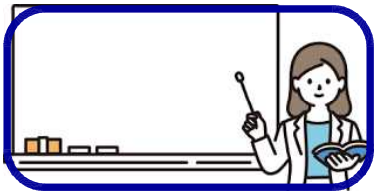
２０１０年度から伝票算検定が実施されましたが、その当時から「教室の在籍数がほぼ、変わらない」と聞きます。少子化が進んでいるにも関わらず・・？　その原因は生徒一人ひとりの在籍期間が延びたからとのことです。生徒には日商検定と共に伝票検定により、常に目標を持たせて指導され、さらに伝票算の段位を受けさせることにより、その目標達成の喜びを常に持たせる可能性があるとのことです。生徒に目標を持たせての指導は教室の在籍数に影響するものです。

伝票算と教室運営－11

㉕

伝暗の
頑張り示す
パスポート
思い出残る
珠の足跡

伝票暗算検定試験は５級～１級までの級位と準初段～十段までの段位があります。
各級・段位とも合格者には合格証書と合格シールを交付されます。合格シールは各級・段位とも色違いで１７種類あり、その合格シールを貼付するのが「伝票パスポート」です。合格する毎に合格シールを「伝票パスポート」に添付して合格の記録となります。このパスポートは合格者の喜びを表す頑張りの記録票です。



伝票算と教室運営－12

教室の
在籍数を
確保する
目標めざす
伝票検定

伝票算検定制度ができ、それをめざしての伝票算の指導は、生徒達に好評のようです。

生徒達は能力検定・暗算検定とともに伝票算を受験する検定が増え、さらに、伝票算検定・伝票暗算検定とも一種目での試験のために、短時間で集中して受験でき、生徒には人気ある検定となっている。嘗て小学高学年の生徒が日商検定の合否で教室を去っていたが、最近は生徒が伝票検定をめざして中学生になっても在籍する傾向となっている。特に伝票算の段位まで目指す生徒が増えてきています。

伝票算と教室運営－13

㉖

検定の
見取り補う
伝票算
位違いの
能力得る

日商珠算検定試験の「みとり算問題」はすべて同じけた数の加減算です。そのため、位を理解させる指導が必要です。読上算によって位違いの計算を理解させることもありますが、能力差のあるクラス編成では、充分な読上算の指導はできません。

伝票算で位の理解とその計算を行うことが出来ます。伝票算の計算問題は位違いの１０枚の問題であり、位の理解と計算が可能です。

伝票算を導入された先生方の一番多い要望は、位違いの問題の必要性との声を聞きます。

伝票算と教室運営－14

楽しみと
週一日の
伝票算
喜ぶ生徒
指導に意欲

ある教室は週一日の授業に伝票算の練習日を設定されています。
その日は生徒の出席率も高く、教室は活気に満ちます。

伝票算は各生徒の能力に合わせて１級～３級の伝票を用意して制限時間２０分間で計算。初めて手にする生徒には計算方法を説明します。

伝票暗算も各生徒の能力に合わせては５級から１級までの伝票を用意して制限時間６分で計算。双方とも目標点の達成者を記録し讃えます。

月一回、伝票算ベストテンと伝暗ベストテンを実施して、塾内新聞に掲載し、生徒の頑張りを評価します。

伝票算と教室運営－15

㉗

伝票を
導入しての
珠算塾
生徒在籍
長期にわたり

伝票算を珠算授業で取り入れ始めた教室からの報告です。
永年珠算教室を運営し平成１４年までは日商検定に伝票算が検定種目に入っていたので指導していたが、平成１５年度から日商検定問題改定で伝票算指導をやめていた。この度伝票検定が実施されたことで、新たに伝票算を取り入れて指導してから生徒の状況に変化が生じた。生徒の出席率も良くなり、生徒の在籍期間も長くなりました。
新しい目標と、一種目試験で目標が立てやすさと、１級合格から段位への昇段がしやすく、中高生の在籍数が増えたとのことです。

伝票算と教室運営－16

十段の
目標得たり
優等生
更に目指して
アスリート試験

伝票算検定は1級の上に段位検定があり、伝票算１０段に昇段する優秀生が毎回、誕生しております。
その優秀生徒の次の努力目標として伝票アスリート認定を設定してあります。段位認定の問題を３０％の制限時間で１２０点の「錬士」を目指します。１５０点で「準教士」、２００点で「教士」、２００点で「準錬士」、２５０点で「錬士」の称号を認定します。

伝票算と教室運営－１７

㉘

帳票や
伝票類の
計算は
江戸時代から
伝統技能

伝票算は江戸時代の大福帳など、商品の売掛金の記録帳から派生していると言われ、当時の商人は商品を掛け売りして盆と暮れに集計して集金する帳票であったそうです。
得意先毎に商品の売り上げを計算することであり、伝票算のルーツです。

日本商工会議所が1944年に第1回珠算能力検定試験を実施されたが、その種目に伝票算があり、１級の問題には漢数字の問題もあり、その流れを感じられ、伝票算は日本の伝統技能と言えるでしょう。

伝票算と教室運営－１８

ＩＴの
会計ソフト
時代でも
教育要素
求む伝票

ＩＴ化が進み、各種の会計ソフトが開発されています。

珠算も電卓やコンピューターの普及で計算器具としての「そろばん」は不要なものとされ、現在は教育器具としての「そろばん」が活用されています。かず教育や計算を理解したり、また「珠イメージ」による暗算での頭脳を活性する教具として評価を得ている。同様に、伝票は会計ソフトと異なり、伝票算には種々の教育要素があり、人格養成に必要な視覚・触覚・聴覚などを鍛えるに適し、脳力開発にもつながります。

伝票算と教室運営－１９

㉙

伝票を
めくりながらの
暗算と
フラッシュ暗
受けるマスコミ

フラッシュ暗算はテレビを通じてマスメディアに捉えられ、珠算式暗算が話題となりました。これは一般の方々も計算の速さが目に見え、珠算式暗算の計算の迅速性と正確性を高く評価を受けたからです。同様に伝票算、伝票暗算も、伝票をめくりながらの計算は計算の速さと正確性を観ることができます。特に、高段者の伝票をめくる速さのスピード感には、計算の速さとともに驚きとなるでしょう。珠イメージでの素晴らしさを認識され、珠算教育の振興につなげることになります。

伝票算と教室運営－２０

一種目
目標しぼる
伝票算
中高生に
合格求め

中学生や高校生の塾生にとって、通塾する授業日数が限られており、総合種目の上達に限りがあります。

しかし在籍期間中は目標をもって努力させることが大切で、少ない練習時間で目標を達成させるに伝票算検定が最適と考えられます。

伝票算検定は一種目のみであり、級位は20分間、段位は10分間の試験で、目標を絞りやすく、また段位は1級と同程度の問題でチャレンジーしやすく、努力目標に設定されやすい。どの塾生も目標達成して卒業してほしいものです。

伝票算と教室運営－２１

㉚

普及する
会計ソフト
無伝票
失いつつある
人間能力

今まで、一般社会において商品の製造・仕入・受取り・売上げ毎に伝票や帳票が発行され、製造業者から消費者まで届けられていました。

その帳票・伝票類を整理・計算されたものが、最近、会計ソフトが普及し、伝票算は不要の物となりつつあります。　帳票・伝票類を整理して計算する能力により人間の脳力を養成するものですが、事務機器の進歩によりワープロ・電卓などとともに人間の能力減退へと心配する。

伝票算と教室運営－２２

矯正の
施設で実施
伝票算
社会復帰へ
新たな目標

大阪矯正局の大阪刑務所と浪速少年院少年院の矯正施設では、現在社会復帰をめざして珠算教育に励んでいます。珠算検定は日商検定を目標して練習していますが、第２０回伝票算検定から矯正施設で行うことになり、新たな目標となりました。

浪速少年院の伝票検定では第20回試験から第40回試験の7年間の記録によると、321名が受験し、二段3名、準二段2名、初段8名、準初段7名、１級30名、２級36名、３級64名の合格者が 社会復帰しました。

主催：近畿珠算団体連合会　後援：（一社）日本珠算連盟

伝票算検定問題程度

３級試験	３桁３枚（９字）	４桁４枚（１６字）	５桁３枚（１５字） **総字数　４０字**
２級試験	４桁２枚（　８字） ７桁２枚（１４字）	５桁３枚（１５字）	６桁３枚（１８字） **総字数　５５字**
１級試験	５桁２枚（１０字） ８桁２枚（１６字）	６桁２枚（１２字） ９桁２枚（１８字）	７桁２枚（１４字） **総字数　７０字**

問題数:２０題　制限時間:２０分　採点（１題）１０点　合格基準点:１４０点以上

段位試験	５桁２枚（１０字） ８桁２枚（１６字） 問題数:３０題	６桁２枚（１２字） ９桁２枚（１８字） 制限時間:１０分	７桁２枚（１４字） **総字数　７０字**

伝票暗算検定問題程度

伝票暗算							
級	桁	枚数	問題	題数	時間	字数	枚数
段位	3桁	１０枚	1～15	１５題	５分	30	60 枚
	4桁	〃	16 ～25	１０題		40	伝票
	5桁	〃	26 ～30	５題		50	
					総字数	1100字	
１級	２桁	１０枚	1 ～10	１０題	６分	20	36 枚
	2～3	８枚	11 ～15	５題		20	伝票
	3桁	８枚	16 ～20	５題		24	
					総字数	420字	
２級	２桁	７枚	1 ～10	１０題	６分	14	24 枚
	2～3	５枚	11 ～15	５題		12	伝票
	3桁	５枚	16 ～20	５題		15	
					総字数	２７５字	
３級	２桁	５枚	1 ～ 10	１０題	６分	10	16 枚
	2～3	３枚	11 ～15	５題		8	伝票
	3桁	３枚	16 ～20	５題		9	
					総字数	１８５字	
４級	１桁	８枚	1 ～ 10	１０題	６分	8	24 枚
	1～2	４枚	11 ～15	５題		6	伝票
	2桁	４	16～ 20	５題		8	
					総字数	１５０字	
５級	１桁	６枚	1 ～ 10	１０題	６分	6	18 枚
	1～2	３枚	11 ～15	５題		5	伝票
	2桁	３枚	16～ 20	５題		6	
					総字数	１１５字	

合格点
級位・ １級～5級 ２００点満点中１４０点以上 ※満点合格者は満点合格証書授与
段位　(伝票・伝暗とも)
準初段　　９０点 初　段　１００点 準二段　１１０点 二　段　１２０点 準三段　１３０点 三　段　１４０点 四　段　１６０点 五　段　１８０点 六　段　２００点 七　段　２２０点 八　段　２４０点 九　段　２６０点 十　段　２９０点 満点十段３００点

伝票アスリート認定

問題・伝票段位同程度

制限時間・３分

◇認定基準得点

「伝票算錬士」　１２０点
「伝票算準教士」１５０点
「伝票算教士」　２００点
「伝票算準範士」２５０点
「伝票算範士」　３００点

伝票算・伝票暗算受験者数の推移

㉜

主催・近畿珠算団体連合会　　後援：（一社）日本珠算連盟

試験回数	実施日	受験者数	事業内容
第1回	(２０１０年 6月)	９８８名	伝票算級位検定施行
第2回	(２０１０年10月)	８１１名	伝票算推進教室プレート作成
第3回	(２０１１年 2月)	８５３名	伝票算通信第1号発行
第4回	(２０１１年 7月)	１１４８名	伝票算段位試験を同時施行
第5回	(２０１１年10月)	１１２２名	伝票算段位合格(初段～十段)シール発行
第6回	(２０１２年 2月)	１１４８名	4回～6回試験3回連続 満点十段合格者
第7回	(２０１２年 7月)	１２４１名	伝票算通信第2号発行
第8回	(２０１２年11月)	１１６２名	伝票算パスポート発行
第９回	(２０１３年 2月)	１１９５名	伝票算納付金を改定
第10回	(２０１３年 4月)	１２６０名	伝票算通信第3号発行
第11回	(２０１３年 9月)	１６３０名	伝票段位合格者掲示表発行
第12回	(２０１３年12月)	１５８７名	伝票算通信第4号発行
第13回	(２０１４年 4月)	１７４７名	日珠連の後援にて実施
第14回	(２０１４年 8月)	１９０９名	「数学文化」に伝票算検定の報告
第15回	(２０１４年12月)	１７９１名	実践発表会と伝票算通信第5号発行
第16回	(２０１５年 4月)	２４２３名	伝票暗算を同時実施
第17回	(２０１５年 8月)	２３７６名	初の伝票暗算満点十段
第18回	(２０１５年12月)	２２６９名	伝票算通信第6号発行
第19回	(２０１６年 4月)	２７４０名	伝票算ホームページ
第20回	(２０１６年 8月)	２６２７名	伝票算検定20回記念誌
第21回	(２０１６年12月)	２６７４名	少年院等の矯正施設で実施
第22回	(２０１７年 4月)	２７４４名	伝票算通信第7号発行
第23回	(２０１７年 8月)	２８５９名	伝票算アンケート実施
第24回	(２０１７年12月)	３０００名	伝票算指導者の意見発表
第25回	(２０１８年 4月)	２６４５名	主催日本伝票算検定協会
第26回	(２０１８年 8月)	２７００名	伝票算通信第8号発行
第27回	(２０１８年12月)	２６１９名	外国人の伝票算１級合格
第28回	(２０１９年 4月)	２６７９名	伝票算通信第9号発行
第29回	(２０１９年 8月)	２５８４名	少年院で伝票算二段合格者
第30 回	(2019年 12月)	２５０１名	伝票検定３０回記念品作成
第31回	(2020年 4月)	２５０６名	伝票算通信第10号発行
第32回	(2020年 8月)	２４０２名	Corona感染防止対策実施
第33回	(2020年12月)	２１８５名	COL活用して委員会リモート会議
第34回	(2021年 4月)	２３７１名	伝票算通信第11号発行
第35 回	(2021 年 8月)	2,547名	アスリート認定を実施
第36 回	(2021 年12月)	2,313名	伝票算通信第12号発行
第34回	(2022年 4月)	２３８５名	受験料の改定検討
第35 回	(2022 年 8月)	2,208名	担当委員長交代
第36 回	(2022 年12月)	2,184名	アスリート認定受験生32名

第1回～第39 回 合計　　80,133名

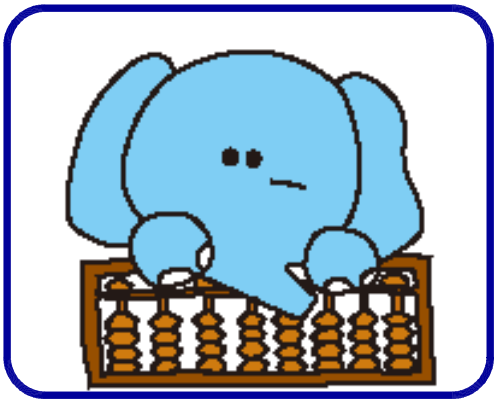
編集後記

2001年5月12日に東京での日商検定の改訂説明会において伝票算削減の提案説明に「伝票算には良き効用が多々ある」との反対意見を申しましたが、残念ながら2002年度から検定種目から伝票算が削除されてしまいました。

再度、近団連の了解を得て、2010年 日珠連での伝票算検定の実施を要請したが、未承認となり、近畿二府四県で組織されている近畿珠算団体連合会で独自の伝票算検定を実施するようになりました。

検定設立に際して企画立案し、１２年間にわたり伝票算検定委員長として近畿各地から選出の委員と協議して種々の企画を計画し年三回実施しました。会員のご協力により実施回数を重ねる毎に受験者数も増え、また、受験生の計算力も年々上昇し、最高位の十段試験への昇段者が多人数の誕生しました。その高段者に対し 2021年度からアスリート選定制度を設けて、高段者への対応により飛躍的な伝票技能を発揮する認定者を育成することになりました。

昭和・平成時代と普及発展した珠算教育が、令和の時代においても振興し伝票算共々に普及発展することを節に願っております。　　2024. 3. 25



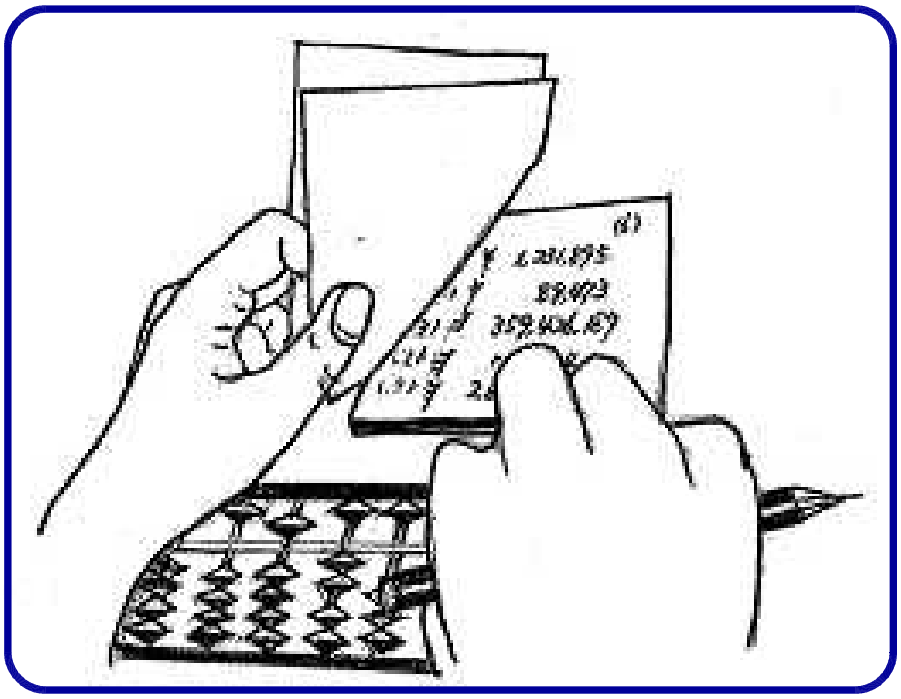
大西　信二　略歴

1940. 3. 25 大阪市出生
立命館大学 経営学部卒(1962)
浪商高等学校 教諭(1963～1986)
守口門真珠算協会 会長(1991～2021)
幼珠連 事務局長(1985～2012)
近団連 伝票算検定 委員長(2010～2022)
日本珠算連盟 監事・常任理事(2015～2020)
守口門真商工会議所 議員(2001～2021)
大商会 会長(大商学園同窓会)(2005～2014)
(株)大阪珠算研究所 所長(1982～2022)
大阪山本速算会 会長(1997～)
浪速少年院篤志面接委員協議会長(2012～)
藍綬褒章 受章(2016年秋)

教室運営

伝票算

教育効用



大西　信二　編

はじめに

我が国では古（いにしえ）の江戸時代からの商人の大福帳等、商いの取引状況を記録し算盤で計算する基礎帳票が伝票算のルーツです。
戦後もコンピューター以前の社会では、取引は全て伝票に記録され、その集計しての結果によって日本経済の繁栄がなされてきました。
その中で、そろばんを学習する小中高校生は、伝票算を計算する練習の中で様々な教育的な要素を習得し、日本社会の復興と繁栄へと寄与してまいりました。

その伝票算が、日商・日珠連の珠算検定から検定種目が削除されましたが、近畿珠算団体連合会が伝票算独自の「伝票算検定試験」「伝票暗算検定試験」を実施し、伝票算が今後の社会を担う 小中高校生の珠算教育に努めています。

現在、コンピューターの普及とＩＴ化が進む社会の中で、 会計ソフトが開発されていますが、珠算教育の一環としてそろばんを使っての「伝票算」には特に、小中学生に対しての教材としては、教育的要素が多々あります。

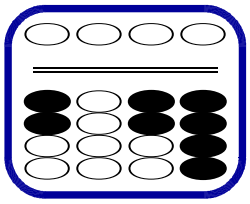
つきましては、伝票算の教育的要素を「伝票算の効用」「伝票暗算の効用」「伝票算の教育運営」と三分類して短歌調に羅列しました。

珠算教育の関係各位には、伝票算の教育的価値を再認識され、今後の教室運営に役立てていただきますれば幸甚です。

２０２４年3月２５日　　大西　信二

伝票算の教育効用 目次

1頁～2頁　内容全体の説明
３頁～13頁　伝票算の教育効用
14頁～19頁　伝票暗算の教育効用
20頁～30頁　教室運営の伝票算
31頁　伝票算検定問題内容
32頁　伝票算検定受験者推移



出版書　大西信二編

幼児珠算教材

題 名
かずあそび教本　(園児用)
ソロボール教本①(園児用)
ソロボール教本②(園児用)
幼児そろばん教本(園児用)
幼児珠算検定問題(園児用)
楽しいそろばん①
楽しいそろばん②
楽しいそろばん③
楽しいそろばん④
楽しいそろばん⑤
楽しいそろばん⑥
そろばんカード　(園児用
読み書き計算①～⑥
園児かず保育指導書
園児そろばん保育指導書

暗算教材

題 名
暗算の基礎学習帳
デンアン1 デンアンA
ボケアンA ～F（動物）
漢ピュータ　　学年別
単ピュータ　A
単ピュータ　B
暗算　加減算基礎編
暗算　加減算中級編
暗算　加減算上級編
暗算　乗除暗算基礎編
暗算　乗除暗算中級編
暗算　乗除暗算上級編
暗算基礎能力養成問題
暗算競算問題集
暗算検定問題集
みあんＢｉｂｌｅ
乗除暗算Ｂｉｂｌｅ
小数計算　暗算問題集
大きな数　暗算問題集
保護者と珠算式暗算

初歩珠算教材

題 名
一日体験書　園児・幼年用
珠算・暗算入門書 上巻
珠算・暗算入門書　中巻
珠算・暗算入門書　下巻
かけざん九九問題集
かけざん九九カード
かけざん九九ビンゴ

珠算教材

題　名
ゆびならしA
一日体験書A
珠メイト「上達の友」
速算問題集Conbination
ジュニア段位認定試験
有段者資格認定試験
速算養成問題集
出席ビンゴ集
算数＆計算
珠算競技大会問題集

指導書　(指導者用)

題 名
幼児珠算教育書
珠算指導者概論①②③
珠算競算指導法
そろばん各種競算
珠算PR方法論
珠算段位指導書
みとり暗算指導書
乗除暗算指導書
珠の響－1
珠の響－PERT②
そろばん効用集
そろばんの魅力①～④
保護者への対応書

英文珠算教材

題　名
英文そろばん入門書
英文幼児そろばん検定
英文幼児かずあそび
英文ソロボール学習
英文幼児教材指導書
英文幼児そろばん指導書

珠算教室運営

伝票算教育効用

発行日　２０２４年3月２５日
著　者　大西　信二
発　行　(株)大阪珠算研究所
大阪府守口市大久保町5丁目7－9
電話06－6902－2409
FAX06－6902－1022
daxixiner539@gmail.com